

会 議 録

第3回定例会

開会 令和6年5月14日

教育委員会会議録

1 開 会 令和6年5月14日 午前10時

2 閉 会 令和6年5月14日 午前10時20分

3 教育委員会出席者

教育長	中川 齊史
委員	島 隆寛
委員	三木 千佳子
委員	河野 暁
委員	岡本 弘子
委員	横田 賢二

4 教育長及び委員以外の出席者

副 教 育 長	松本 光裕
教 育 次 長	海老名 正規
教 育 次 長	眞摺 秀也
教育DX推進課長	戎 弘人
教育創生課長	藤坂 仁貴
高校教育課長	酒井 吉彦
教育政策課長	内海 はやと
教育政策課副課長	櫻木 大介

[開 会]

教育長 定例会を開会する旨を告げる。

[会議録の承認]

教育長 配付されている会議録を承認して差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

教育長 会議録を承認する旨を告げる。

[議 事]

教育長 報告事項3を非公開として差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

教育長 そのように取り計らうこととし、議事に入ることを告げる。

《報告事項1 1人1台端末について》

教育長 報告を求める。

教育DX推進課長 内容等を報告する。

〈質 疑〉

島委員：追加配備により1人1台端末が復元されるとのことで、保証問題は残るかと思うが、この議題が続いているので、終結宣言ではないが、何かしら宣言をしてもいいのではないか。

教育DX推進課長：6月末の調達完了後、設定に2ヶ月程度かかるが、4,000台全てではないので、1人1台端末が復元される時点で、何らかの報告をすることになっている。

岡本委員：今回配備される端末について、以前の機種とどのように違うのか。

教育DX推進課長：主なスペック等については基本的に大きく変わらないが、法令遵守や耐久性が担保できるような仕様になっている。また、今回の調達はリースとしており、リース期間中の保守対応が担保されている。

岡本委員：学校現場では、今の機種について使えないとの印象がしみついているようだが、生徒達が困らずに使えるよう、適切な指導をしていただきたい。

教育DX推進課長：1人1台端末が各学校で確保されていく状況に合わせ、保管方法や持ち帰りでの家庭学習について考慮する点等、十分指導を行っていく。

《報告事項2 通学区域制に関する有識者会議設置要綱について》

教育長 報告を求める。
教育創生課長 内容等を報告する。

〈質 疑〉

河野委員：有識者会議の委員人数は決まっていないのか。

教育創生課長：17名程度を考えている。現在調整中である。

島委員：原則、資料は公開ということで、誰がどんな発言をしたかなど会議を終える度に、分かるということか。

教育創生課長：会議は公開であるため、発言者も分かり、議事録も公開となる。

岡本委員：県として通学区域制の問題だけではなく、何年か先を見越して考えていかなければならない。高校もスクール・ミッション、スクール・ポリシーを出しており、「高校教育も変わっていくんだ」、「こういうところに力を入れていくんだ」ということも県民の方に伝えることも必要であり、大きな視点から学区制の議論を進めていかなければならない。

教育創生課長：昨年度の2月議会で、学区制の議論とともに高校の在り方についても検討すると答弁している。高校の魅力化についても議論をしたいと考えている。

岡本委員：交通網についても条件として示す方がわかりやすい。人口の動向によって変わっていくが、資料として示していただきたい。

教育創生課長：そのように進めていく。

[非公開]

《報告事項3 令和7年度使用高等学校用教科用図書の採択について》

[閉 会]

教育長 本日の議事が全て終了したので閉会する旨を告げる。

閉 会 午前10時20分